

安全データシート (SDS)

1. 製品名及び会社情報

会社情報	会社名	アルプス株式会社
	住所	東京都新宿区早稲田南町33
	緊急連絡先	電話番号 03-3207-0006
		FAX番号 03-5272-0051

製品名 アルプス鏡面TBMテープ

2. 危険有害性の要約

GHS分類 : 分類基準に該当しない。
本製品は「成形品」であり SDS の作成が必要な「化学製品」に該当しない。
人の健康に対する有害な影響 : ラミネート複層品で安全であるが異気吸入によりめまい、頭痛などの症状を起こすことがある。

危険性 : 着火源あれば燃える。
有害性 : 該当しない
環境影響 : 該当しない

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分 : 混合物
成分 : アクリル酸エステル、アクリル系共重合物、
ポリエチレンテレフタレート、ポリプロピレン系樹脂混合物、
顔料 (酸化チタン等)、樹脂、ポリエチレン、アクリル樹脂溶液等

4. 応急措置

吸入した場合 : N/A
皮膚に付着した場合 : N/A (必要があれば水で洗う。)
目に入った場合 : 清浄な水で直ちに最低 15 分間洗眼する。またフィルム片が眼球を傷付ける可能性がある為、医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合 : 吐き出させ、医師などに診断を受ける。

5. 火災時の措置

消火方法 : 火元への燃焼元を断ち、多量の水、消火剤を用いて消火する。
消火剤 : 水噴霧、泡、二酸化炭素、ハロゲン化物等消火剤を使用して消火する。
保護具 : 有毒ガス (CO、CO²など) が発生するため、消火従事者は保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に関する注意事項 : シート状固体で化学的に安定の為、注意事項は特になし。
環境に対する注意事項 : シート状固体で化学的に安定の為、注意事項は特になし。
漏出時の除去方法 : 製品は分解せず安定な為、回収し処分する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	: 火気、熱源より遠ざける。取扱い時、加工時には摩擦等により静電気が発生する為、適切な除電設備を使用する。 ロール状態の製品は重量物の為、取扱いに注意する。
保管条件	: 火気、熱源より遠ざける。 直射日光・高温多湿を避け、冷暗所に保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策	: 高温で取扱う場合は、適切な換気設備を設ける。 取扱い場所の近くに手洗い、うがい等の洗面装置の設備を設けることが望ましい。
保護具	: 必要に応じて以下の保護具を使用する。 <ul style="list-style-type: none">・ 防塵マスク、保護眼鏡（製品の粉碎加工等の際）。・ 保護手袋（高温作業時）。

9. 物理及び化学的性質

外観	: シート状固体
pH	: N/A
沸点・融点	: N/A
密度	: 1.0～1.4 (20℃)
溶解度	: なし

10. 安定性及び反応性

安定性	: 一般的な貯蔵、取扱いにおいては安定で反応性はない。
特定条件下で生じる危険な反応	: 静電気による粉塵爆発の可能性があるので、必要な場所に適切な除電設備を設ける必要がある。
危険有害な分解生成物	: N/A
可燃性	: あり。

11. 有害性情報

危険毒性	: N/A
局所効果	: N/A

12. 環境影響情報 : N/A

13. 輸送上の注意

国際法規制	: N/A
国連分類	: 国連分類の定義上、危険物に該当しない。
日本国内法による規制	: N/A
輸送上の安全対策等	: ロール製品は重量物の為、積み下ろし等の取扱い時には注意する。 製品はロール状の為、輸送時は荷崩れ等しない様固定する。 直射日光・高温多湿を避ける。 落下や衝撃を避ける。

14. 廃棄上の注意

「廃棄物処理及び清掃に関する法律」に従って処理する。地方自治体の規制がある場合はそれに従う事。

15. 適用法令
- : 労働安全衛生法「通知対象物質」
 - 酸化チタン (No192)
 - PRTR 法「指定化学物質」
 - 該当物質なし
-

16. その他の情報 「記載内容について」
- 記載内容については現時点で入手した資料に基づいて作成しておりますが、記載のデータ及び評価については情報提供であり、保証するものではありません。取扱いには注意して下さい。なお、注意事項については通常を取扱いを対象にしたものですので、特別な取扱いをする場合には、さらに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。